



# な が さ き



## じょうほう活用<sup>かつよう</sup>のう力<sup>りよく</sup>を身<sup>み</sup>につけよう (15分<sup>ふん</sup> じゅ業<sup>ぎょう</sup>)

1人1台<sup>り だい</sup>たんまつ<sup>じょうず</sup>を上手<sup>かつよう</sup>に活用<sup>かつよう</sup>するために、き本<sup>ほん</sup>となるじょうほう活用<sup>かつよう</sup>のう力<sup>りよく</sup>を身<sup>み</sup>につけましょう。

たんまつ<sup>つか</sup>を使う<sup>さまざま</sup>様々な場面<sup>ばめん</sup>での上手<sup>じょうず</sup>な使い方<sup>つか</sup>とそこでひつようとなるじょうほうモラルやじょうほうセキュリティ、さらにはトラブル<sup>お</sup>が起きた<sup>ばあい</sup>場合<sup>たい</sup>の対おう<sup>まな</sup>について学びます。



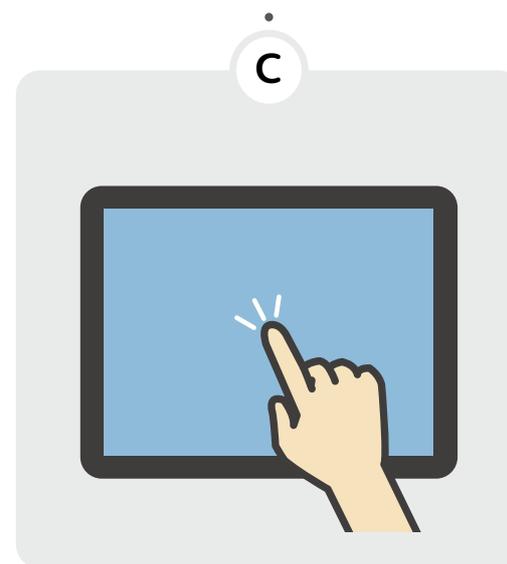
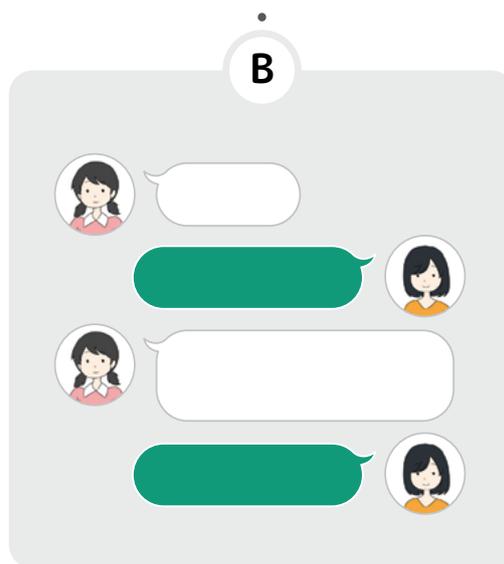
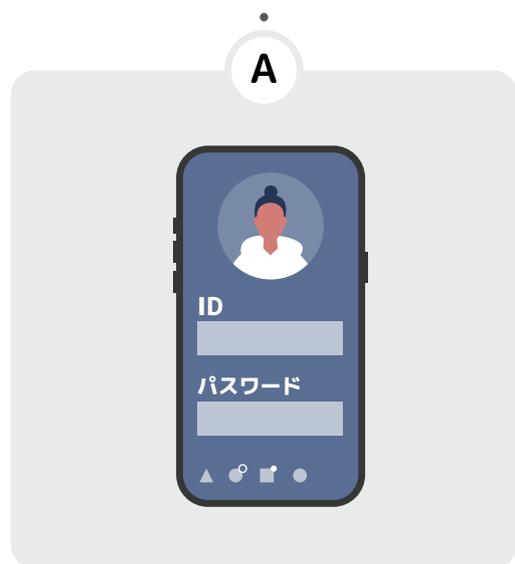
ここから、たんまつを使った学習がはじまります。

ここでは、たんまつを使う前に知っておくべきことや気をつけておくべきことについて学びます。

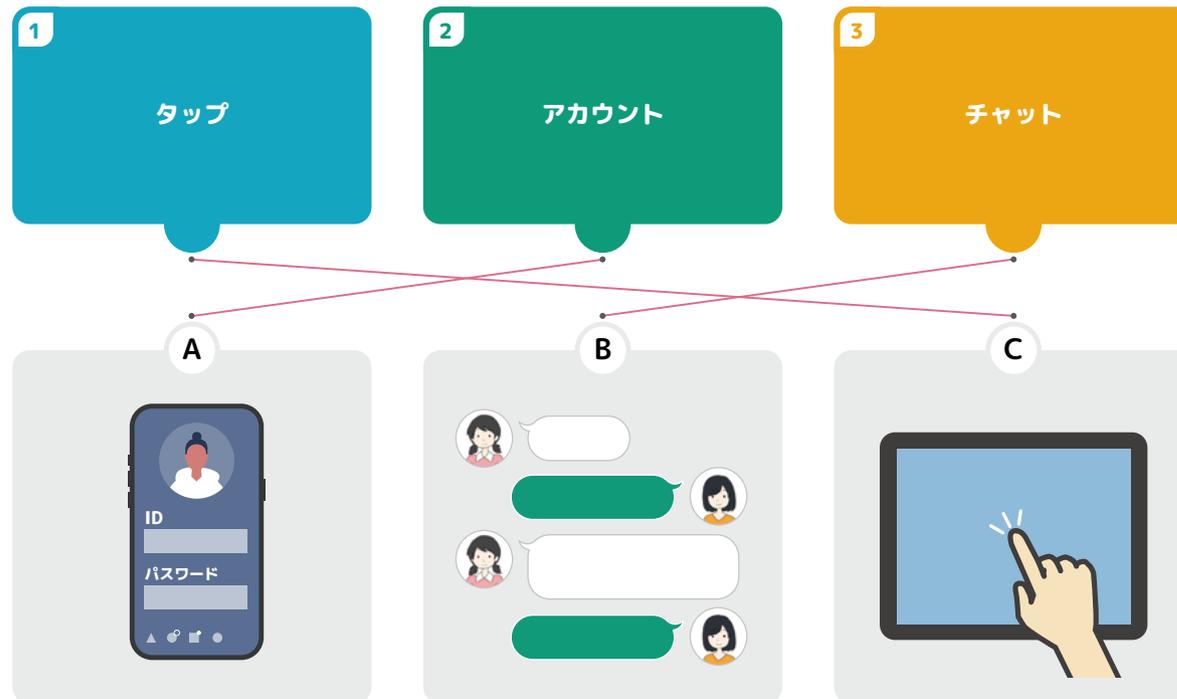
### さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを使うときの言葉を知っていると思う
- わたしは、自分にあつた方ほうで文字を入力することができると思う
- わたしは、たんまつを大切に使用していると思う
- わたしは、よりよいパスワードの作り方や使用方を知っていると思う

これから、たんまつを使った学習がはじまります。  
 上の1～3の言葉のせつ明として正しいものを、下の①②③の絵からえらび、線でつなげましょう。



せい  
正かい



☆ スキルのポイント

「タップ」とは、指で軽くさわることです。

「アカウント」とは、その人のことをはんだんするもので、家にたとえば住所のようなもの、「パスワード」とは家のカギのようなものです。パスワードはとても大切なものなので、人に教えないようにしましょう。

「チャット」とは、ネット上での文字だけのコミュニケーションのことです。

タブレットでは、いろいろなほうで文字を入力することができます。  
つぎ ことば じぶん ほう にゅうりよく  
次の3つの言葉を、自分にあつたほうでそれぞれ入力してみましょう。

1

おいしい

2

ごはん

3

がっこう

キーボードで



てが  
手書きで



おんせい  
音声で



とも  
友だちとくらべてみよう

キーボードで



てが  
手書きで



おんせい  
音声で



## ★ スキルのポイント

もじ にゅうりょく  
文字の入力は、これからひつようなスキルになります。

じぶん にゅうりょく  
自分にあつた方ほうで入力できるようにするとともに、ぜひキーボード入力に  
もチャレンジしてみましよう。

れんしゅう じゅう  
くりかえし練習することが重ようです。





## たいせつ つか 「大切に使う」とは

つぎ 次の3つのことを実践にやってみて、<sup>じっ</sup>友だちとくらべてみましょう。

1

たんまつを  
「しずかに」  
とじる

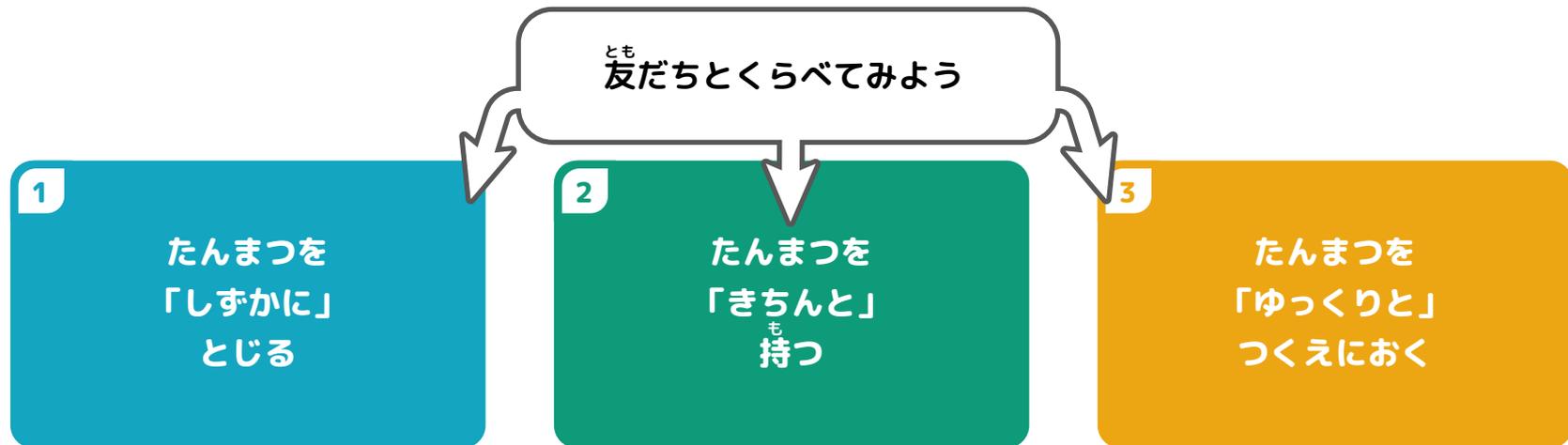
2

たんまつを  
「きちんと」  
<sup>も</sup>持つ

3

たんまつを  
「ゆっくりと」  
つくえにおく





## ★ スキルのポイント

たんまつは、大切に<sup>たいせつ</sup>使わ<sup>つか</sup>ないとこわれてしまうことがあります。  
もし、こわれてしまうと、しゅうりのために<sup>じかん</sup>時間がかかり、みんなと<sup>おな</sup>同じようにたんまつを<sup>つか</sup>使えなくなることもあります。

たんまつを<sup>つか</sup>使うときは、できるだけやさしくさわったり、しっかりと<sup>りょうて</sup>両手で持<sup>も</sup>ったり、ゆっくりとつくえにおいたりすることを<sup>こころ</sup>心がけましょう。





# パスワードの作り方や使い方

パスワードにかんする3つの<sup>こうどう</sup>行動を、「○<sup>もんだい</sup>問題はない」「×<sup>もんだい</sup>問題がある」にわけてみましょう。

1

わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした

2

わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた

3

友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした

○<sup>もんだい</sup>問題はない **A**

**B** ×<sup>もんだい</sup>問題がある



○ 問題はない **A**

3 友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにした

× 問題がある **B**

1 わすれないように、パスワードを自分のたん生日(1215)にした

2 わすれるかもしれないので、友だちにパスワードを教えた

★ スキルのポイント

パスワードを自分のたん生日にしてしまうと、ほかの人に簡単に予想されてしまいます。

パスワードは、他の人が簡単に予想できないようにして、だれにも教えず、もし友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにしましょう。





つか まえ  
使う前に

## まとめ

### じょうず つか 上手に使うために

たんまつは、<sup>つか</sup>使おうと思えば、<sup>おも</sup>学習だけでなく<sup>あそ</sup>遊びにも<sup>つか</sup>使えてしまいます。

「なぜ、たんまつが<sup>はい</sup>配<sup>り</sup>ふされているのか」、その<sup>りゆう</sup>理由を<sup>かんが</sup>考えながら、たんまつを<sup>ゆう</sup>有<sup>つか</sup>こうに<sup>つか</sup>使っていきましょ  
う。

### チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを<sup>つか</sup>使うときの<sup>ことば</sup>言葉を<sup>めい</sup>せつ明<sup>めい</sup>することができる
- わたしは、<sup>じぶん</sup>自分にあつた<sup>もじ</sup>方<sup>にゆうりよく</sup>ほうで<sup>もじ</sup>文字<sup>にゆうりよく</sup>を入力<sup>にゆうりよく</sup>することができる
- わたしは、たんまつを<sup>たいせつ</sup>大切に<sup>つか</sup>使うことができる
- わたしは、よりよいパスワードの<sup>つく</sup>作り<sup>かた</sup>方や<sup>つか</sup>使い<sup>かた</sup>方を<sup>めい</sup>せつ明<sup>めい</sup>することができる



## しゃしん 写真をとる

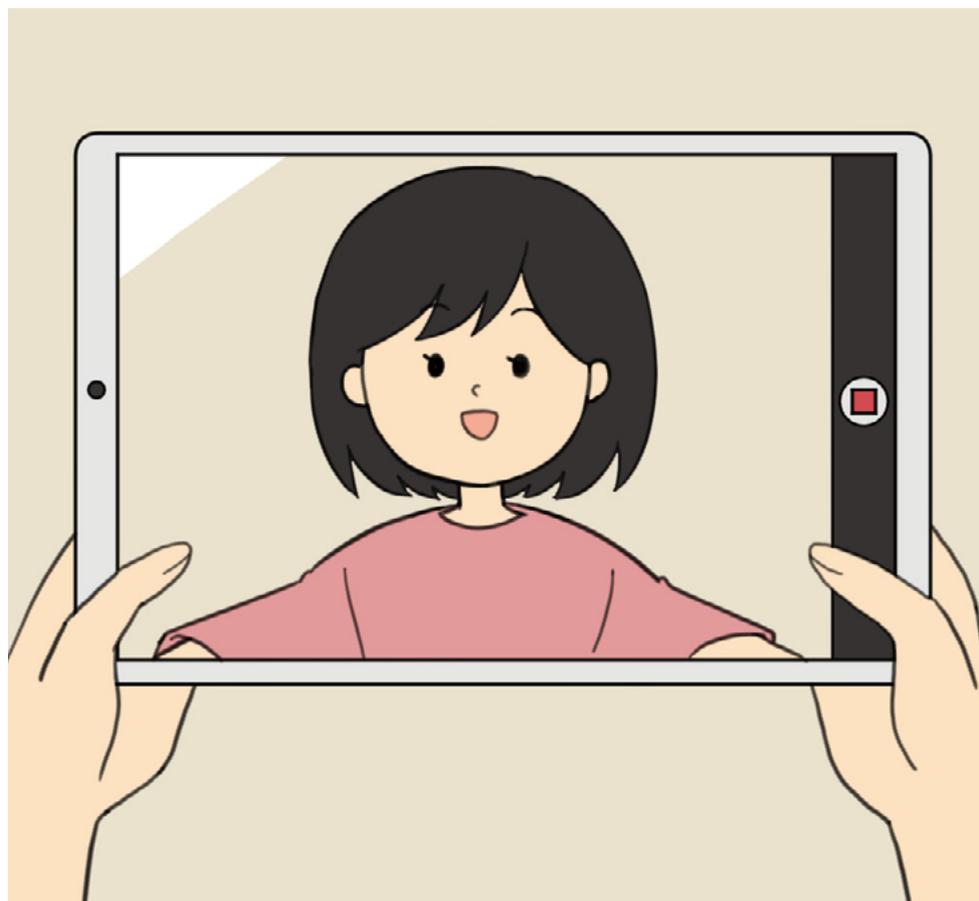
たんまつでは、<sup>しゃしん</sup>写真や<sup>どうが</sup>動画で様々なモノやコトなどを<sup>さまざま</sup>記<sup>き</sup>ろくすることができます。

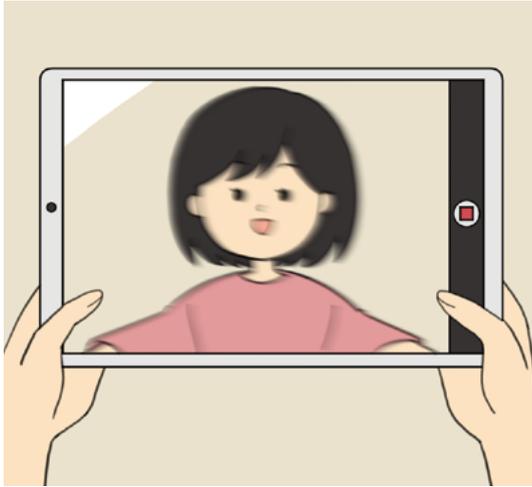
ここでは、<sup>しゃしん</sup>写真や<sup>どうが</sup>動画をとるときに<sup>し</sup>知<sup>し</sup>っておくべきことや<sup>き</sup>気<sup>き</sup>をつけるべきことについて<sup>まな</sup>学<sup>まな</sup>びます。

### さいしょにチェックしてみよう

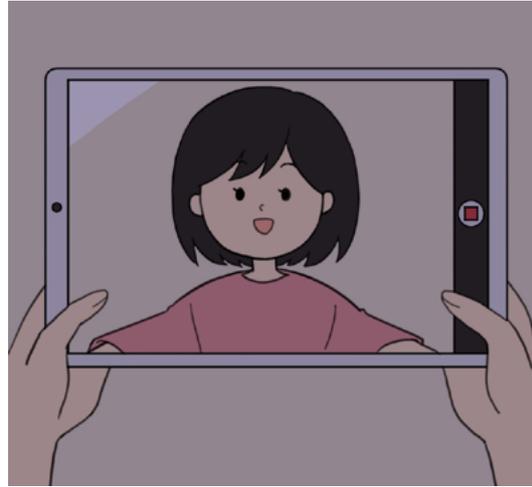
- わたしは、<sup>じょうず</sup>上手な<sup>しゃしん</sup>写真の<sup>かた</sup>とり<sup>し</sup>方を知<sup>し</sup>っていると思<sup>おも</sup>う
- わたしは、<sup>しゃしん</sup>写真をとるときにアップや<sup>ルーズ</sup>でとることができると思<sup>おも</sup>う
- わたしは、<sup>しゃしん</sup>写真や<sup>どうが</sup>動画をとるときのマナーを<sup>み</sup>身につけて<sup>おも</sup>いると思<sup>おも</sup>う
- わたしは、<sup>かって</sup>勝手に<sup>しゃしん</sup>写真をとられたときに、<sup>こうどう</sup>どう行<sup>し</sup>動すればよいか知<sup>し</sup>っていると思<sup>おも</sup>う

たんまつのインカメラを使<sup>つか</sup>って、自分<sup>じぶん</sup>の写<sup>しゃ</sup>真<sup>しん</sup>をとって<sup>と</sup>みよう。  
ど<sup>ど</sup>のよう<sup>よう</sup>にとると、上<sup>じょう</sup>手<sup>ず</sup>にとれる<sup>と</sup>る<sup>る</sup>で<sup>で</sup>しょう<sup>う</sup>か。

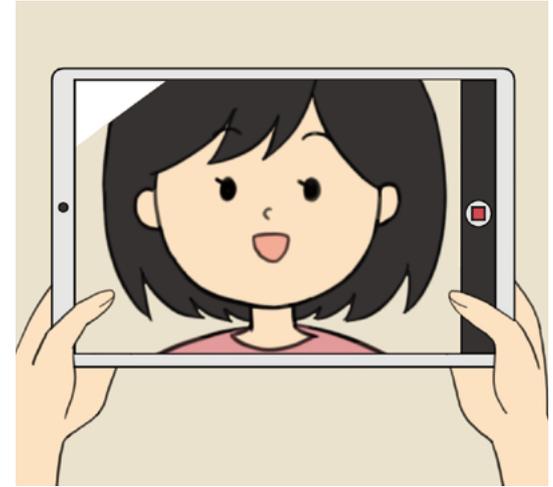




ブレている



くらい



ちか  
近すぎる

## ☆ スキルのポイント

しゃしんをとるときは、3つのことをいしきしてみましよう。

まずは、「手ブレ」です。ブレないように、両手で持ってとりましよう。

つぎは、「明るさ」です。暗い場所ではなく明るい場所でとりましよう。

さい後は、「いち」です。ちかすぎたり、とおすぎたりしないようにとりましよう。

しゃしん ばあい いちぶ おお うつ ぜんたい うつ  
写真を撮る場合、一部を大きく写すことを「アップ」、全体を写すことを「ルーズ」といいます。  
「アップ」と「ルーズ」でとった写真<sup>しゃしん</sup>で、クイズをつくってみましょう。

アップの<sup>しゃしん</sup>写真



クイズ

なん <sup>しゃしん</sup>  
何の写真でしょうか？

ルーズの<sup>しゃしん</sup>写真



せいがい  
正解

こくばん <sup>しゃしん</sup>  
黒板の写真でした

とも  
友だちとやってみよう

アップの**しゃしん**  
写真



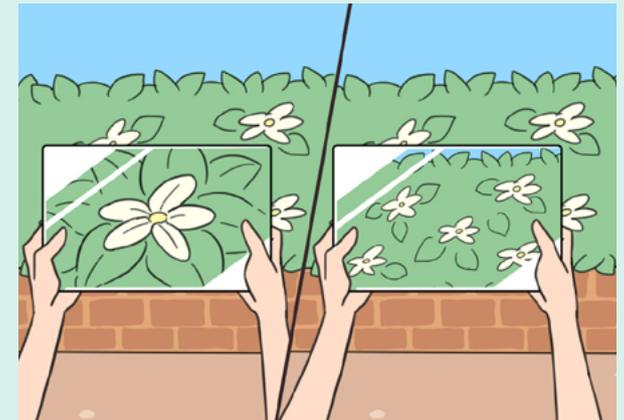
ルーズの**しゃしん**  
写真



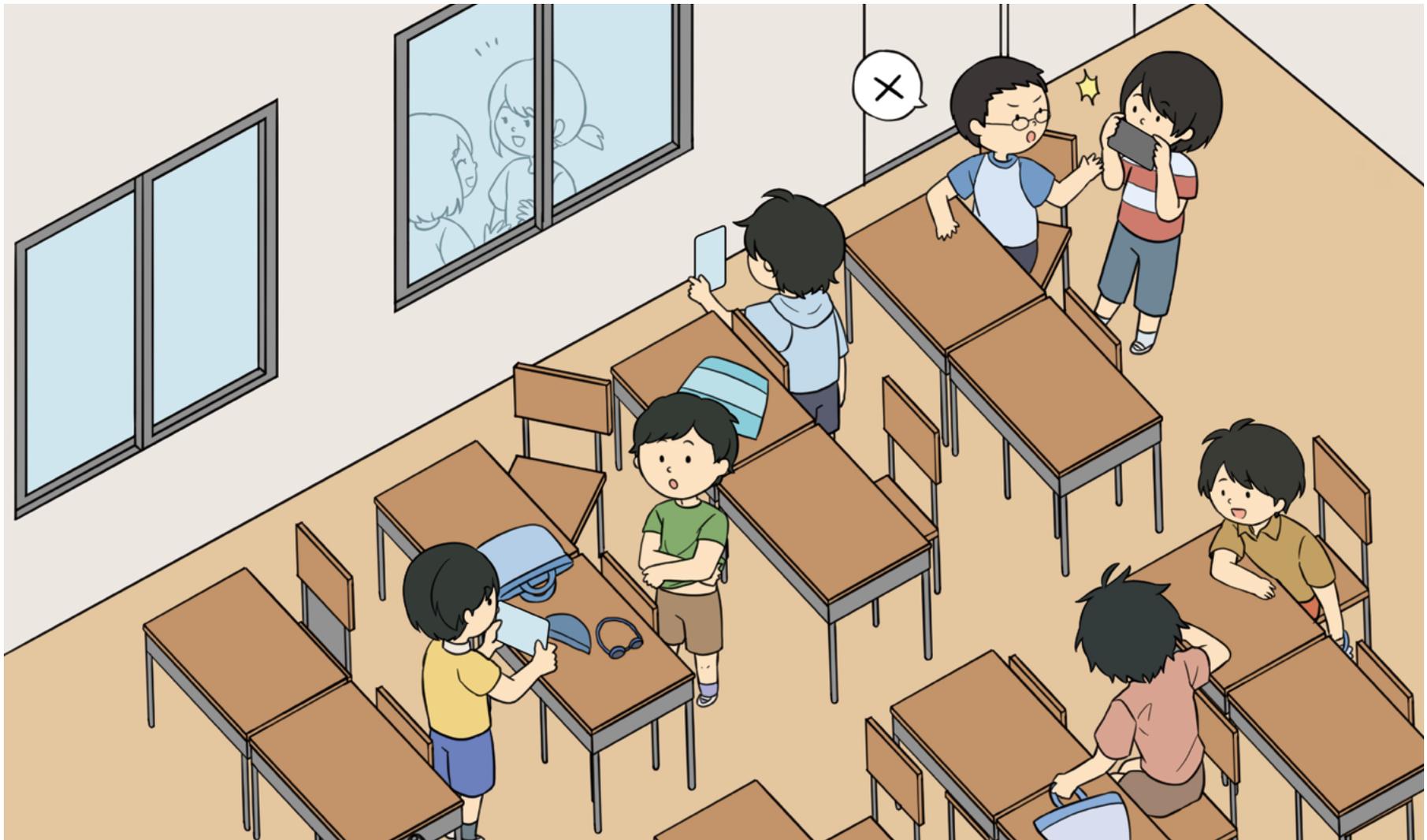
★ スキルのポイント

しゃしんをとる場合は、「これは一部を大きく写したほうがよいのかな？」それとも「全体を写したほうがよいのかな？」とアップとルーズを意きしてとってみましょう。

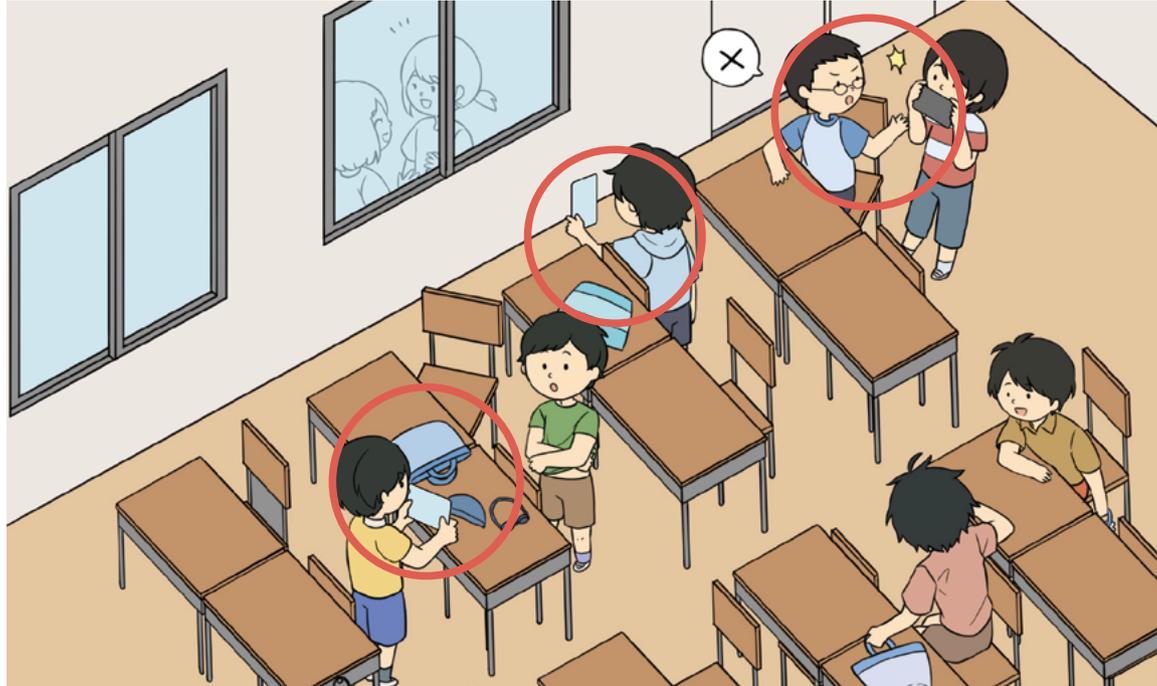
アップでとるときは、たんまつを近づけすぎてカメラをこわさないようにきをつけましょう。



つぎ  
次のイラストで、たんまつの<sup>つか</sup>使い方<sup>かた</sup>について<sup>き</sup>気になる<sup>き</sup>ところに○をつけましょう。



## かい<sup>とう</sup>答れい



### ☆ スキルのポイント

とも<sup>とも</sup>だちの<sup>しやしん</sup>写真をとるときに、<sup>かって</sup>勝手にとってもよいのでしょうか？

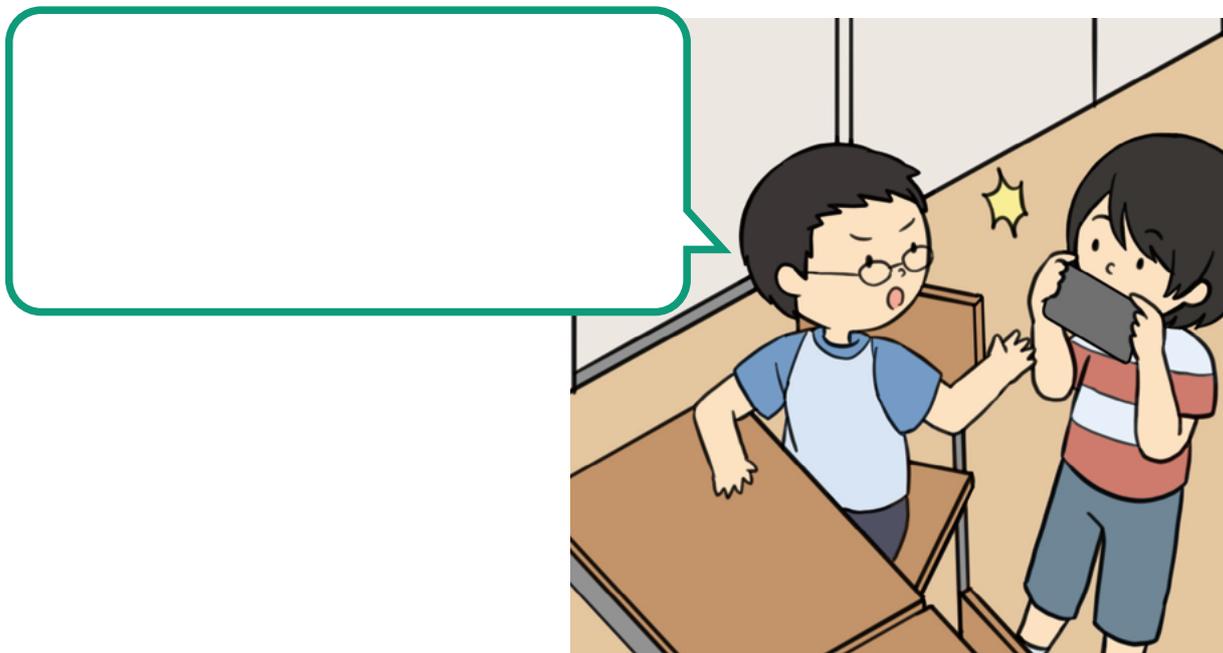
たとえば、<sup>みすぎなど</sup>水着等のはだかに<sup>ちか</sup>近い<sup>しやしん</sup>写真は、<sup>かって</sup>勝手にとってもはいけません。

また、<sup>とも</sup>友だちのことを<sup>こっそり</sup>こっそりとったり、イヤがっているのにはいけません。

とも<sup>とも</sup>だちの<sup>しやしん</sup>写真をとるときは、<sup>あいて</sup>相手にきよか<sup>と</sup>を取るようにしましょう。



とも  
友だちが、ふざけてあなたの写真を勝手にとってきました。  
あなたは、とてもイヤな気持ちになりました。  
こんな時、相手にどのようにつたえるとよいでしょうか？



とも  
友だちとくらべてみよう



☆ スキルのポイント

とも  
友だちがふざけてしゃしんをとってきた場合、きちんと「イヤな気持ち」をつたえるひつようがあります。  
また、しゃしん き 写真は記ろくとしてのこってしまいますので、イヤな気持ちをつたえるだけでなく、とったしゃしん け  
け 写真を消してもら  
いましょう。  
もしこうしたことがつづくようならば、せんせい  
せんせい 先生にそうだんしましょう。



## しゃしん 写真をとる

### まとめ

#### じょうず つか 上手に使うために

しゃしん どうが  
写真や動画は、その時のじょうほうを記<sup>き</sup>ろくしたり、だれかにつたえたりするときにとても役<sup>やく</sup>立ちます。しかし、きよかなくとったり、イヤがるしゃしん どうが  
写真や動画をとることで、だれかをず<sup>ず</sup>と<sup>と</sup>き<sup>き</sup>ず<sup>ず</sup>つ<sup>つ</sup>けて<sup>て</sup>しま<sup>ま</sup>うことにも<sup>も</sup>なり<sup>り</sup>ます。写真や動画をとるときにはどんな<sup>てん</sup>点<sup>き</sup>に気<sup>き</sup>をつ<sup>つ</sup>けれ<sup>れ</sup>ば<sup>ば</sup>よ<sup>よ</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>か、話<sup>は</sup>し<sup>し</sup>あ<sup>あ</sup>っ<sup>っ</sup>て<sup>て</sup>み<sup>み</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう<sup>う</sup>。

#### チェックしてみよう

- わたしは、じょうず しゃしん  
上手に写真をとることができる
- わたしは、しゃしん  
写真をとるときにアップやルーズでとることができる
- わたしは、しゃしん どうが  
写真や動画をとるときのマナーをせつ<sup>めい</sup>明<sup>めい</sup>することができる
- わたしは、かって しゃしん  
勝手に写真をとられたときに、きちんと<sup>たい</sup>対<sup>たい</sup>お<sup>お</sup>う<sup>う</sup>す<sup>す</sup>る<sup>る</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>が<sup>が</sup>で<sup>で</sup>き<sup>き</sup>る